

人口減少にストップを 三原市のまち・ひと・しごとづくり

「三原市人口ビジョン」と「三原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定

市では、現在と将来の人口状況などを分析し、人口の将来展望とめざすべき方向を「三原市人口ビジョン」としてまとめました。
また、このビジョンを踏まえ、人口減少に歯止めをかけ、活力ある将来の実現に向けて、今後5年間の目標や基本的な方向性、重点的に取り組む事業などをまとめた「三原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を定めました。

◎経営企画課

☎0848・67・6270

三原市人口ビジョン

〔平成72(2060)年まで〕

減少する市の人口

本市の人口の現状分析は次のとおりです。

■現状で推移した場合、平成72年には平成22年の約半数になると推計

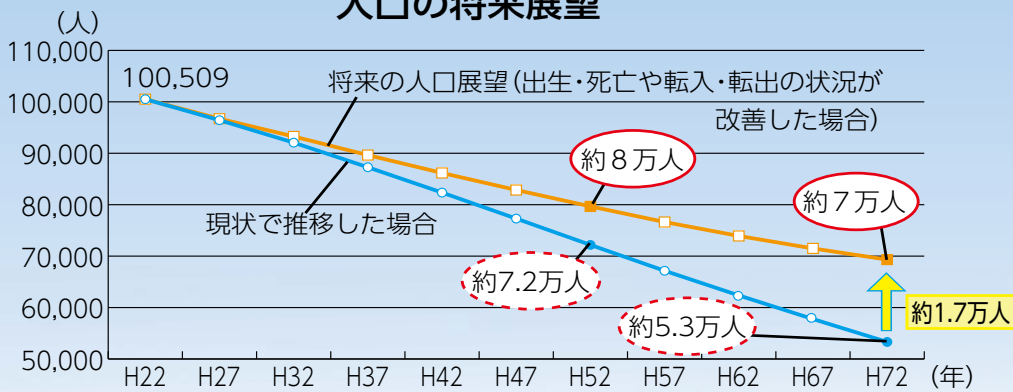
■出生数は減少傾向で、出生より死亡が多い

■転入より転出が多い

■仕事に就いている女性の割合が、県内の他市と比べて低い

■東広島市や竹原市、尾道市など市外からの通勤者が多い

人口の将来展望



現状で推移した場合、平成72年の人口は約5万3千人にまで減少する見込みです。

しかし、合計特殊出生率や転出超過が改善した場合、平成72年の人口は約7万人となり、約1万7千人の押し上げ効果が期待できます。

三原市まち・ひと・しごと創生総合戦略

〔平成27～31年度の5年間の取り組み〕

市の総合戦略は、まち・ひと・しごと創生の実現に対し実効性が高いと考えられる施策や事業を「5つの挑戦」でまとめています。

①働く場づくりへの挑戦

若い世代や女性、高齢者など、多くの方が市内で働くことができる環境整備に挑戦します。

- ◆工業団地などの早期整備に向けたインフラ整備事業
- ◆起業化促進事業
- ◆農林水産物などの6次産業化支援事業 など



②交流人口拡大への挑戦

観光を新たな産業の柱の一つとし、交流人口の拡大による地場産業の振興や雇用の確保に挑戦します。

- ◆瀬戸内三原築城450年事業

- ◆「三原食」のブランド化推進事業
- ◆大規模スポーツ大会等開催事業 など



③子ども・子育て充実への挑戦

出会いから結婚、妊娠、出産、育児、復職まで、子ども・子育て世代への支援の充実に挑戦します。

- ◆乳幼児等医療費助成事業
- ◆不妊検査費助成事業
- ◆県内トップレベルの学力・体力づくり など



④市民の健康づくりへの挑戦

いつまでも地域で暮らせ、目標に向

かって生活を送る土台となる「健康」を実感できるまちづくりに挑戦します。

- ◆ウォーキングのまち三原推進事業
- ◆高齢者の健康づくり支援事業
- ◆薬局での糖尿病検査事業 など



⑤住み良さ向上への挑戦

市民が住み続けたいと感じ、定住の場所として選ばれるまちづくりに挑戦します。

- ◆定住支援体制の整備
- ◆空き家活用検討事業
- ◆中心市街地・中山間地域活性化事業 など



三原市人口ビジョン

年齢別や男女別などの分析により、市の将来人口を推計

- 人口の現状分析
- めざすべき将来の方向
- 人口の将来展望

三原市まち・ひと・しごと創生総合戦略

5つの挑戦を通じ、課題に対応

- 出生率の上昇
- 死亡数の抑制
- 転入の促進
- 転出の抑制

人口減少に歯止めをかけ
活力ある将来の実現へ